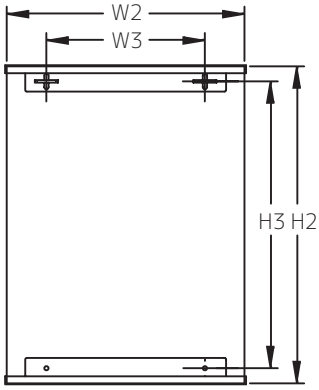
ステンレス製鏡 KAGAN 施工説明書

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

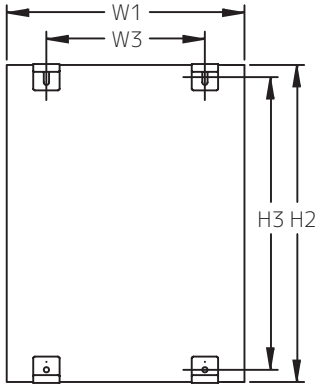
●製品寸法図

盗難防止タイプ



品　番	金具取付時の寸法[㎜]	下穴位置寸法[㎜]	
	W2×H2×厚み	W3	H3
KSN-3545	361×457×11	260	416
KSN-4560	464×610×11	363	569
KSN-4590	464×912×11	363	871

4点止めタイプ



品　番	金具取付時の寸法[㎜]	下穴位置寸法[㎜]	
	W1×H2×厚み	W3	H3
KSF-3545	357×457×10	(250)	430
KSF-4560	460×610×10	(320)	583
KSF-4590	460×912×10	(320)	885

●安全上のご注意

●施工前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、取扱説明書にそってお客さまに使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書・付属のタオルと共にお客さまで保管頂くように依頼してください。

●この説明書では、商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表　示	意　味
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表　示	意　味
⃠	⃠ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。
❗	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

⚠注意

必ず実行	**必ずこの施工説明書の指示どおりに施工する** 誤った施工をされた場合、器具が破損したり、外れたりして、ケガをする恐れがあります。
必ず実行	**乾式壁の場合は、ステンレス製の木ねじを使用する** 他の木ねじを使用した場合、錆びて、鏡が落下する恐れがあります。

●施工前のご注意

●変形がおきないよう取扱いには十分の配慮をして下さい。
●ステンレス鏡は、金属の為に歪みが有ります。
ガラス鏡とは映り方が異なります。
●落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件をお守りください。
●取付部の壁の不陸及び反りがないようにして下さい。

[乾式壁の場合]

●ステンレス製の木ねじを使用してください。
（別途手配して下さい。）
●取付部の厚さが12㎜以上になるように取付木（補強木）を設けて下さい。
※取付木（補強木）は柱または間柱に固定してください。
●石こうボード等のボード張りには木ねじはききません。
必ずあらかじめ壁裏に取付木を入れ、取付部の厚さを確保してください。
●ボード張りの厚さは12.5㎜を越える場合は、越えた分だけ長い木ねじを別途用意してください。

[湿式壁の場合]

●取付部材として同梱のプラグボルトを使用してください。
●下地材はコンクリートとし、取付部の奥行は50mm以上（コンクリートの厚さは30mm以上）を確保してください。
●壁仕上材（モルタル・モルタル＋タイル等）の厚さは20mm以下としてください。厚さが20mmを越える場合は越えた分だけ長いプラグボルトを使用してください。
● ALC板やコンクリートブロックの中空部にはプラグボルトは固定できません。
●木ずり下地、ラスボード下地への取付けは、乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に取付木を入れ、必要なねじ込み深さを確保し、取付部材として木ねじを使用してください。

●日光や殺菌灯が直接当たる場所へ取り付けないでください。
※変色する恐れがあります。

●施工方法

盗難防止タイプ　KSN-3545、KSN-4560、KSN-4590

●盗難防止タイプの場合、一度設置されますと取り外しができません。あらかじめ取付位置の確認を必ず行って下さい。

1.位置決めと下穴加工

鏡の取付位置を決め、製品寸法の下穴位置寸法を参考にして、現物あわせで下穴をあけます。
※下穴サイズは木ねじの場合φ3.0深さ25㎜、プラグボルトの場合φ7.5深さ35㎜としてください。

2.上部支持金物の取り付け位置決め

鏡を入れ、上部支持金具を鏡にかぶせてみて、上部支持金具の位置を印してください。それから、鏡を外し、プラグボルト取り付け位置の印をしてください。

3.下部支持金具の固定

鏡の取り付ける位置が決まったら、下部支持金具を壁に固定してください。

4.上部支持金具の固定

印をした点が来るまで上部支持金具を上げ、プラグボルトで固定してください。
（この場合、長円形孔を木ネジが滑って動く程度に締めておく）

5.鏡の固定

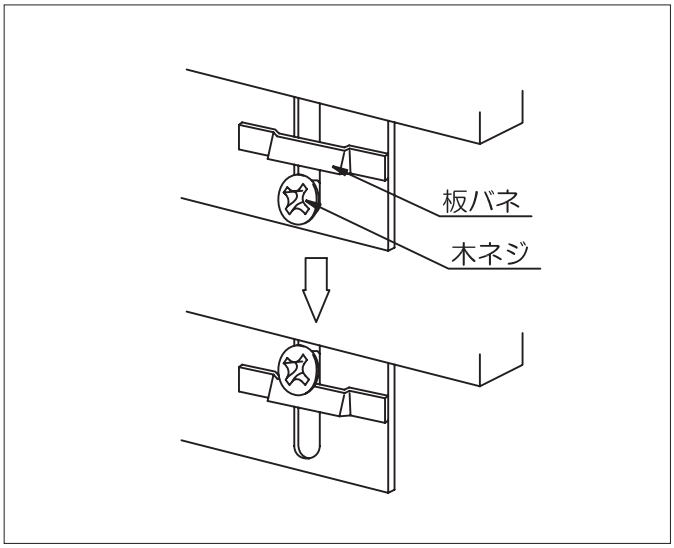
①上部支持金具（長穴）を最上部までスライドします。
②表側の保護シートの一部をはがします。
③裏紙の剥離紙をはがします。
④正面から鏡の下部支持金具（丸穴）に差し込みます。
⑤鏡を壁面に合わせます。
⑥鏡を押さえ、壁に完全に固定します。
⑦上部支持金具を下へスライドさせて鏡を固定します。

6.確　認

上部支持金具を上方に引っ張ってみて同金具が確実に固定できたか確認してください。

7.盗難防止の効果

木ネジの皿頭を板バネが乗り越えて、木ネジと板バネがひっかかり、盗難防止の役目を果たします。



4点止めタイプ　KSF-3545、KSF-4560、KSF-4590
木枠タイプ　　KSW-3545、KSW-4560、KSW-4590

1.位置決めと下穴加工

鏡の取付位置を決め、製品寸法図の下穴位置寸法を参考にして、現物あわせで下穴をあけます。
※下穴サイズは木ねじの場合φ3.0深さ25mm、プラグボルトの場合φ7.5深さ35mmとしてください。

2.下部支持金具の固定

下部支持金具（丸穴）を固定します。
※必要以上に締めると、鏡本体に歪みが生じる原因になります。

⚠注意

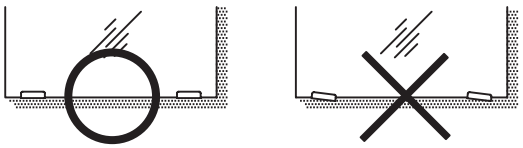
禁止

上部支持金具と下部支持金具を逆に使用しない
支持金具を逆に使用された場合、鏡が外れて、ケガをする恐れがあります。

⚠注意

必ず実行

下部支持金具はまっすぐに取り付ける
支持金具が傾いた状態で取り付けた場合、鏡が外れて、ケガをする恐れがあります。



3.上部支持金具の固定

上部支持金具(長穴)をスライドできる程度に固定します。
※必要以上に締めると、鏡本体に歪みが生じる原因になります。

4.鏡の固定

①上部支持金具（長穴）を最上部までスライドします。
②表側の保護シートの一部をはがします。
③裏紙の剥離紙をはがします。
④正面から鏡の下部支持金具（丸穴）に差し込みます。
⑤鏡を壁面に合わせます。
⑥鏡を押さえ、壁に完全に固定します。
⑦上部支持金具を下へスライドさせて鏡を固定します。

5.木枠の固定（木枠タイプのみ）

木枠の裏に貼ってあるテープのシールを剥して鏡本体にはめ込み、しっかりと押さえてください。

⚠注意

必ず実行

上部支持金具はしっかりと下までスライドさせて鏡を固定する
支持金具のスライドが不完全な場合、鏡が外れて、ケガをする恐れがあります。

●施工後、上部支持金具が簡単に上方へスライドすることがないか確認してください。
簡単にスライドする場合は、上部支持金具の施工ねじを増締めしてください。
最後に表側の保護シートを下方向に引っ張りながらはがしてください。

●施工後、同梱の「取扱説明書・付属のタオル」をお客さまにお渡しください。

お問い合わせ先

株式会社 シマブン
〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口2488-5
TEL：(0942) 89-5235　FAX：(0942) 89-5306